

絵本塾 2017年 7月

おはなしのへやだより 6月

しょくじのおいのり

あさになりました。
ごはんができています。
神さま、ありがとう。
たべものを ありがとう。
作者のわからない祈り

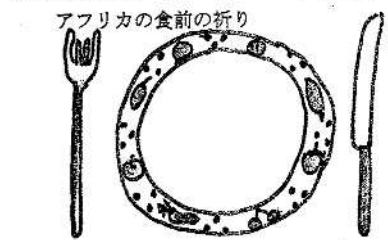


けんこうと げんきと
まい日の たべものを
おあたえくださる神さま
あなたの おなまえを さんびします。
古くから伝えられてきた祈り

あったかくて ホカホカのパン。
つめたくて おいしそうな おみず。
すべての いのちを
おつくりになった神さま。
わたしたちと いっしょに いてください。
すべての いのちを
おつくりになった 神さま、
わたしたちの ちかくに いてください。



おなかが すいた ときに
おなかをみたく たべものがありますように。
たべものがあるときは、
おいしく たべられる くらい
おなかが すいていますように。
たべものをおいしく たべましょう。
でも、たべすぎは いけません。
おなかを すかせている 人たちの
ことを かんがえましょう。

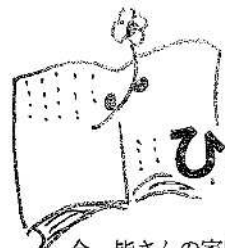


(小さな おいのりのたび いのちのことば社)

目に映る景色が初夏の装いになってきました。さわやかな季節はあっという間に過ぎて
そろそろ梅雨入りです。外遊びが出来ない時には、“子どもが騒ぐ!! あれができない、
これができない”は忘れて、雨音を聞きながら、じっくり・ゆったり…ちょっとだけなま
けもの……! になって、子どもと一緒に部屋で絵本やゴロゴロ寝を楽しんでみませんか。

2017年 7月のご案内

日時 7月7日(金) 午前10:30~12:00 昼食
場所 日本キリスト改革派 浜松教会 (お問い合わせ: 望月鈴子へ)
(432-8022) 中区山手町45-3 ☎: 053-453-1694
会費 500円(一人でも親子何人でも) 講座、昼食、お便り
<Part I> 一緒に遊ぼう <Part II> 絵本から考える
手遊び、リズム遊び、絵本: いくつかきつと 光村教育図書
絵本: ティエル・ルナン 文 オリヴィエ・タレック 絵
パネル・シアター 平岡 教 訳
他 テーマ: “いくつかきつと” - 平和への思いを育てる -



心に語りかける絵本

ひとりごはんにとぎやか食卓

今、皆さんの家庭の食卓は一人で、或は母親と子ども
みだけの食事風景が多い? それとも家族そろって
ワイワイガヤガヤ賑やかに・・・のことが多い? どちら
でしょう。子どもが小さい間は、お母さんは自分の
食事は後回しで、子どもに食事をさせるのに孤軍奮闘ではないかと思ひます。お父さんがそば
にいても、多くの負担は母親にかかってきます。“ゆっくり、落ち着いて食事を味わいたい”が
ささやかな願ひとなつてきますね。

絵本: 14ひきのあさごはん
いわむら かずお
童心社

料理研究家の小林カツ代さん(故人)は、著書「いただきます〜おいしく・楽しく・好きき
らいなく〜」の中で、『私は我が子を育てる上で、これだけはぜったいに思つたことの一
つが“食事がとても楽しい子に育てたい”ということだつたんです。』と書いています。
①母親の笑顔と明るい声で ②台所に近づける(危険なことは教えながら) ③シンプルな自然
な味をおいしくわかるようにする ④食事の時は食べ物に心動かせるようにテレビは消す
⑤ご飯の前におやつはあげない・おなかをすかせる…等々、食事が楽しくなるためのい
くつかの気をつけるべき点をわかりやすくあげています。そして、その食卓ではテーブル・マ
ナーを教えつつも、楽しい雰囲気があることが大切だと書いています。楽しい雰囲気のある食卓の
交わりは心をホッとさせてくれます。ひとりの孤独な食卓では味わえない喜びを与えてくれま
す。料理の味も、一味も二味もおいしくしてくれます。“食事が楽しい”が、きっと身につ
いてくるでしょう。

ところが今日、子どもたちは成長につれて、学習塾やおけいこ事、スポーツ・クラブなど
に行くようになり、働く親たちも次第に働き方が変化してきます。生活のタイム・スケ
ジュールが家族一緒ではなく大きくバラバラになって、食卓を共に囲むことが減つてい
く時代になってきています。スマホ・タブレットなどIT機器が子どもたちの生活に
大きな影響を及ぼし、食事を楽しむ、食卓での交わり・会話を楽しむのではなく、家
族がそばにいても、孤食をしてSNSに翻弄される状況になってきています。これが、
特殊な家庭ではなく、ごく普通に一般的な家庭で起こっていることに怖さを覚えてしま
います。

いわむらかずおさんの「14ひきのシリーズ」(童心社)は、14匹という大家族のねずみ一
家の日常生活を通して家族団らんの喜びを描いた絵本です。その中の「14ひきのあさごはん」
をご紹介します。ねずみの子どもたちが野いちごを摘みに行き、お母さんたちがどんぐりパン
を焼き、お父さんがきのこのスープを作ります。家族全員14人が揃つて、円い大きなテー
ブルの周りに集まり、にぎやかなにぎやかな朝ごはんです。みんなが協力し、お手伝いして朝食
を用意し、14匹のねずみたち家族みんなで囲む食卓には食べることの楽しさ、喜びが溢れて
います。新しい一日がはじまる!・・・



ひとりでごはんを食べない! 望月鈴子